

| 基本目標2 みんなで“学び育む”～次代と豊かな心を育むまちづくり～ |     |  |        |   |       |       | 令和5年度評価シート<br>【該当計画書】38～40ページ<br>【担当課】学校教育課 |   |
|-----------------------------------|-----|--|--------|---|-------|-------|---|---|
| 施策6 学校教育                          |     |  | 令和5年度  | 令和6年度   | 令和7年度 | 令和8年度 | 令和9年度                                       |   |
|                                   |     | 達成指標個数   | 6      | 0   | 0     | 0     | 0   |   |
|                                   |     | 達成度  | 100.0% | 0.0%  | 0.0%  | 0.0%  | 0.0%  |   |
| 施策指標数                             | 6   | 6  | 6      | 6   | 6     | 6     |   |   |
| 施策6-1 教育環境の整備                     |     | 環境配慮やバリアフリー化など社会的要請に適切に対応するため、小・中学校校舎の非構造部材の改修、体育館の大規模改修など計画的に実施するとともに、長寿命化計画により適切な維持管理に努め、教育施設に求められる機能・性能を維持していきます。<br>コミュニティ・スクール（学校運営協働協議会）を推進し、「地域とともにある学校づくり」に努めます。<br>保護者の負担軽減のために、就学援助制度や私学助成制度、小中学校児童生徒第3子以降の給食費の無償化を実施します。<br>町民聴講生制度により、町民が児童・生徒とともに授業を受ける場を提供します。 | 主な事業   | ○山名小学校の非構造部材耐震化改修工事及び体育館大規模改修工事を行いました。<br>○柏森小学校の非構造部材耐震化改修及び高雄小学校体育館大規模改修の設計を行いました。<br>○学校運営協働協議会を各学校で3回開催し学校と地域の連携を図りました。<br>○要準要保護世帯に対して就学の援助をした。私立高等学校に通学する生徒に対して授業料の補助をしました。小中学校児童生徒第3子以降の給食費の無償化を実施しました。<br>町民聴講生制度を実施しました。 |       |       |   |   |
| 学校運営協働協議会                         | 目標値 | 令和5年度  | 令和6年度  | 令和7年度   | 令和8年度 | 令和9年度 |   |   |
| 施策6-2 学校保健・学校給食の充実                | 開催  | 開催   |        |   |       |       | 主な事業  | ○食物アレルギー対応として、個に応じた除去食・代替食等を実施しました。<br>○栄養教諭を中心に食育及び地産地消の推進を図りました。  |
|                                   |     | 達成   |        |   |       |       |   |   |
| 「我が家の中の味を給食に」献立募集                 | 目標値 | 令和5年度  | 令和6年度  | 令和7年度   | 令和8年度 | 令和9年度 | 主な事業  | ○ICT教育の推進として、GIGAスクール構想に従い、タブレットを有効に活用した授業改善を図りました。<br>○小学校英語科と外国語教育の充実のためALTを派遣しました。<br>○扶桑町防災マップを活用し、安全教育を推進しました。 |
| 施策6-3 教育内容の充実                     | 目標値 | 令和5年度  | 令和6年度  | 令和7年度   | 令和8年度 | 令和9年度 |   |   |
| ICT活用計画の目標達成アンケート                 | 新規  | 新規   |        |   |       |       |   |   |
|                                   | 達成  |  |        |   |       |       |   |   |

|                |              |  |       |       |       |       |       |  |
|----------------|--------------|--|-------|-------|-------|-------|-------|--|
| 施策6-4          | 児童・生徒への支援の充実 | <p>「こころの教育」に努め、心身ともに健全な児童・生徒の育成を目指すとともに、扶桑町いじめ防止基本方針（平成27年（2015年）1月制定）に基づき、関係する機関が連携を図り、いじめの早期発見・防止に努めます。</p> <p>不登校・いじめ・貧困等の課題については、児童・生徒のおかれた様々な環境に働きかけ、問題を抱える児童・生徒やその家庭への支援を行うため、スクールソーシャルワーカーやスクールメンタルソポーターを配置します。</p> <p>児童・生徒数の多い学校に対する養護教諭の加配や、支援が必要な児童・生徒に対しては、特別支援員・医療的ケア支援員を配置し、きめ細やかな支援に努めます。</p> <p>特別に支援が必要な児童・生徒の就学について、保育園・幼稚園との連携を図り、保護者の理解と協力を得ながら適正な教育支援の充実に努めます。</p> <p>教員がゆとりをもって、一人ひとりの子どもに向かい合い、質の高い授業や個に応じた指導ができるように、部活動の地域移行、地域学校協働活動による学校支援などに取り組みます。</p> |       |       |       |       |       |  |
|                |              | 目標値  | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和7年度 | 令和8年度 | 令和9年度 |  |
| この電話等の相談事業     | 継続           | 継続   |       |       |       |       |       | 主な事業   |
| 地域移行した部活動のクラブ数 | 増加・上昇        | 達成   |       |       |       |       |       | ○スクールソーシャルワーカー（SSW）を配置し、各種関係機関と連携しながら学校相談体制を整え、課題解決を図りました。 |
| 学校支援ボランティアの数   | 増加・上昇        | 達成   |       |       |       |       |       | ○スクールメンタルソポーターを配置し、子どものメンタルケアのための相談活動を実施しました。              |
|                |              | 達成   |       |       |       |       |       | ○教職員の働き方改革を進め、NPO法人わっと楽らくスポーツふそうと連携をとりながら部活動の地域移行を進めました。   |